

# 令和5年度 特例の教育課程の実施状況報告

## 1. 学校・市町村概要

名護市立瀬喜田小学校

・教育目標: よく考え進んで学ぶ子(知) 仲良く思いやりのある子(徳) 健康でたくましい子(体)

・所在地: ● 沖縄県名護市

・児童数

学年	小学校								中学校					小中計
	1	2	3	4	5	6	特別支援学級	計	7	8	9	特別支援学級	計	
児童生徒	7	3	9	13	4	8	6	50						
学級数	1	0.5	0.5	1	0.5	0.5	2	6						

○名護市概要【人口】63,309人【学校数】小学校11校、中学校6校、小中一貫校2校

## 2. 教育課程特例の取り組み・概要

ねらい

- 歌や遊びなどの活動を通して、英語特有の発音やリズムに慣れる。
- 間違いをおそれず、英語発音をまねし、進んで発話する。

## 3. 取組の工夫:教科等の系統性・連続性を踏まえた学習指導【系統図や指導計画の作成

低学年・中学年

・外国語を通して言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語の音声の違い等に気付くとともに外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ。

・身近で簡単な事柄について外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。

高学年

・日本語と外国語の違いに気付き、読むこと、書くことに慣れ親しみ、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身につける。

・ペアやグループでの交流や教え合いの場を設け、学ぶ楽しさや達成感を感じられるようにする。(自己存在感)

・知識及び技能を実際のコミュニケーションの場面で活用させることで、児童の自信や意欲の向上を目指す。(自己存在感)

・どうすれば相手に伝わるかを思考しながら、表現する内容や表現方法を自己選択する場を設定する。(自己決定)

## 4. これまでの成果と課題、今後の取り組み

【成果】英語に興味をもち、児童が楽しみながら聞く・話す活動ができた。毎時間安心して参加できる内容だった。アルファベットに関心をもつことができた。